

【別冊】各市町村の状況 — 三朝町

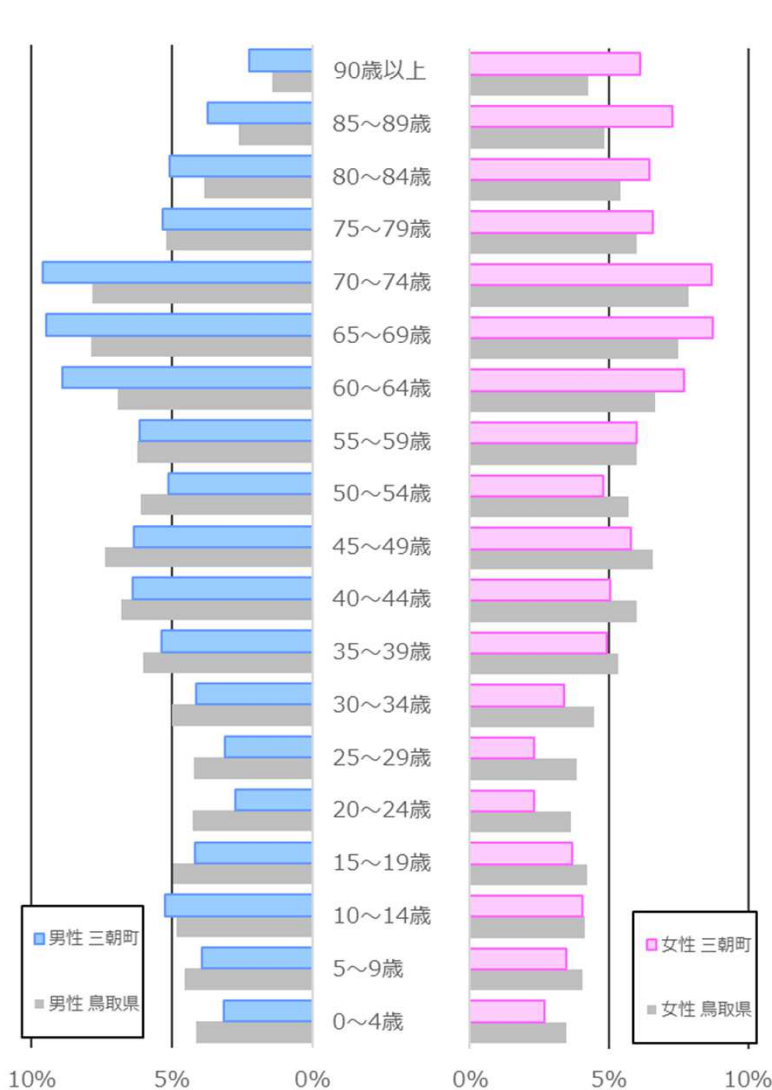
1. 概要

人口総数	6,046人
高齢化率	39.8%

	国保	後期
被保険者数	1,290人	1,387人
加入率	21.3%	22.9%
平均年齢	58.1歳	83.9歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

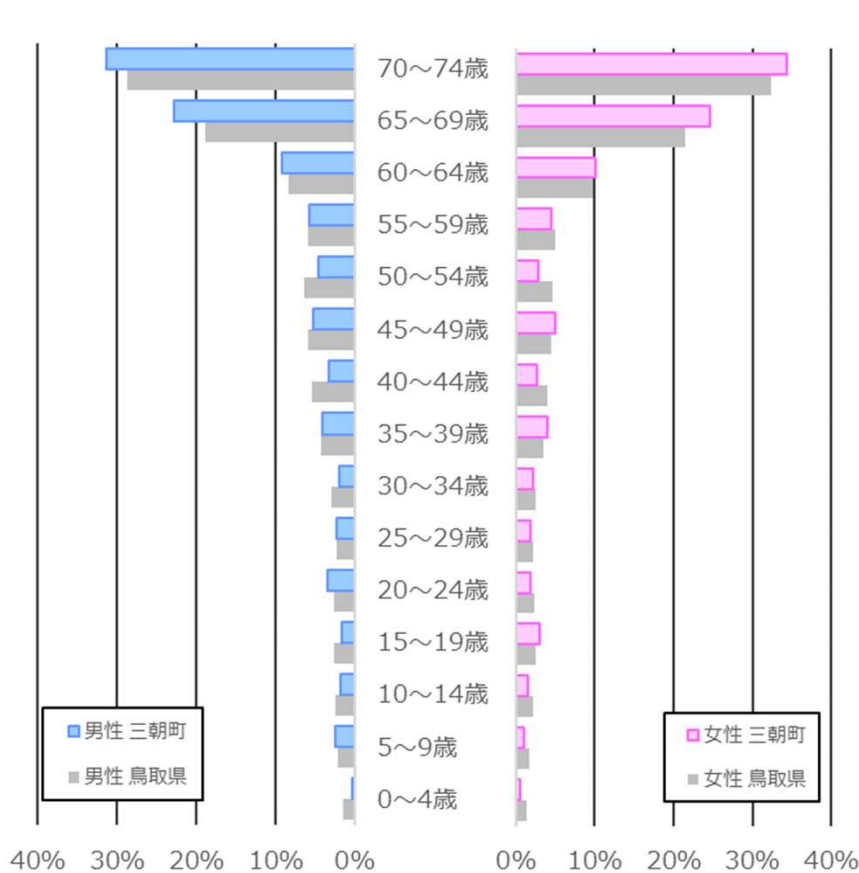
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	90人	85人
5~9歳	112人	110人
10~14歳	150人	129人
15~19歳	120人	117人
20~24歳	78人	73人
25~29歳	89人	74人
30~34歳	118人	108人
35~39歳	154人	156人
40~44歳	183人	160人
45~49歳	182人	184人
50~54歳	147人	152人
55~59歳	176人	191人
60~64歳	255人	245人
65~69歳	272人	278人
70~74歳	275人	276人
75~79歳	152人	209人
80~84歳	145人	205人
85~89歳	107人	231人
90歳以上	64人	194人
合計	2,869人	3,177人

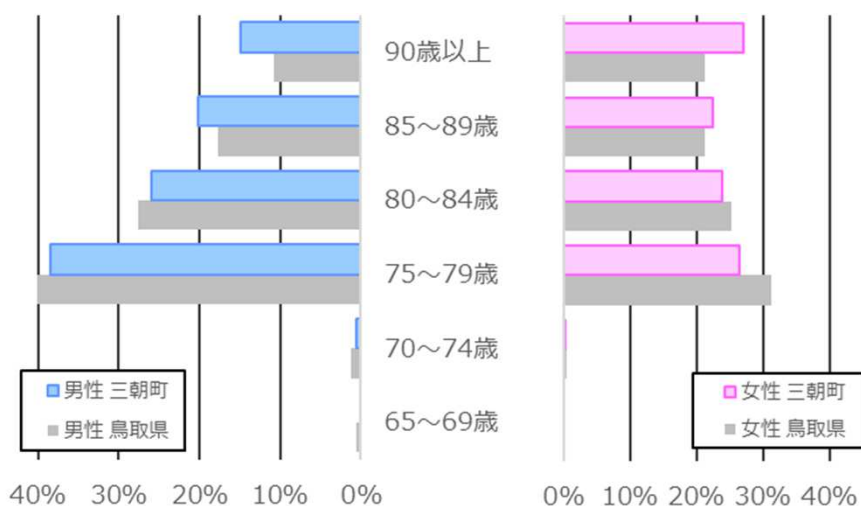
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	2人	3人
5～9歳	16人	6人
10～14歳	12人	10人
15～19歳	11人	19人
20～24歳	22人	12人
25～29歳	15人	12人
30～34歳	13人	14人
35～39歳	26人	26人
40～44歳	21人	17人
45～49歳	34人	32人
50～54歳	30人	18人
55～59歳	37人	29人
60～64歳	59人	65人
65～69歳	148人	158人
70～74歳	203人	220人
合計	649人	641人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	0人	0人
70～74歳	3人	1人
75～79歳	201人	229人
80～84歳	135人	206人
85～89歳	105人	194人
90歳以上	78人	235人
合計	522人	865人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

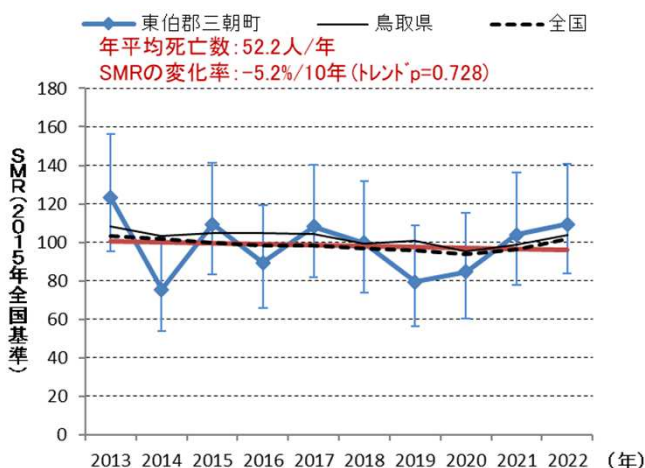
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

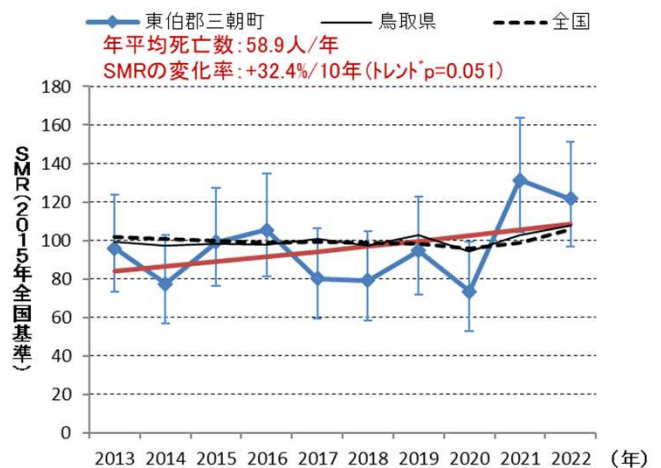
■ 【男性】

【全死因】

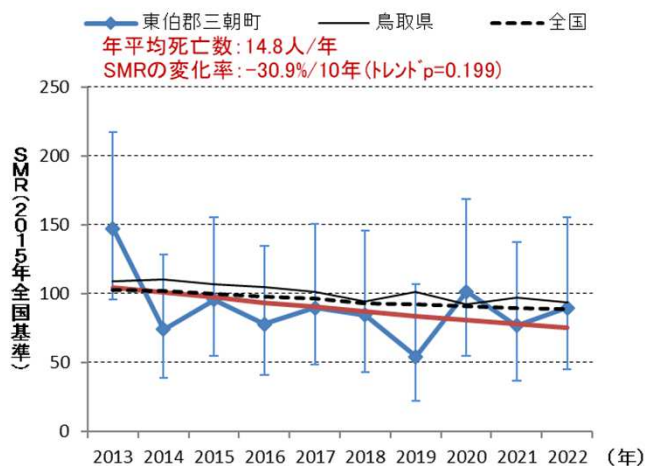


■ 【女性】

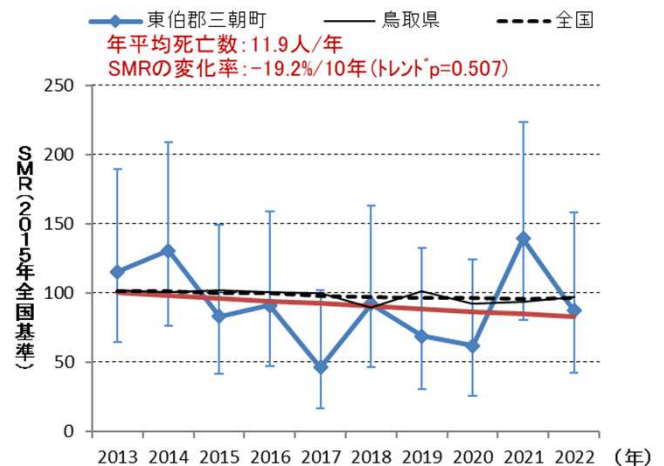
【全死因】



【悪性新生物】

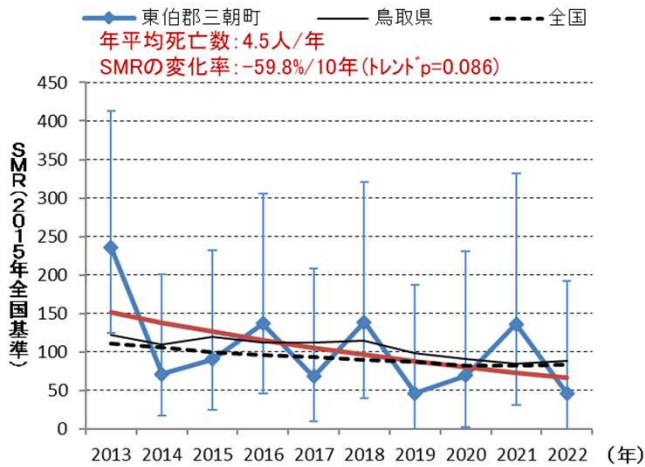


【悪性新生物】

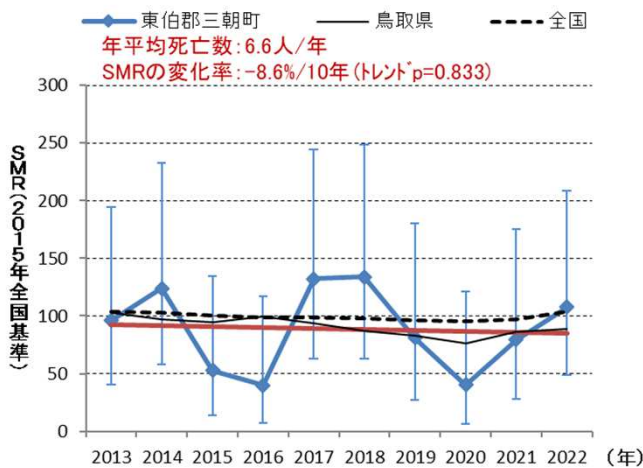


■【男性】

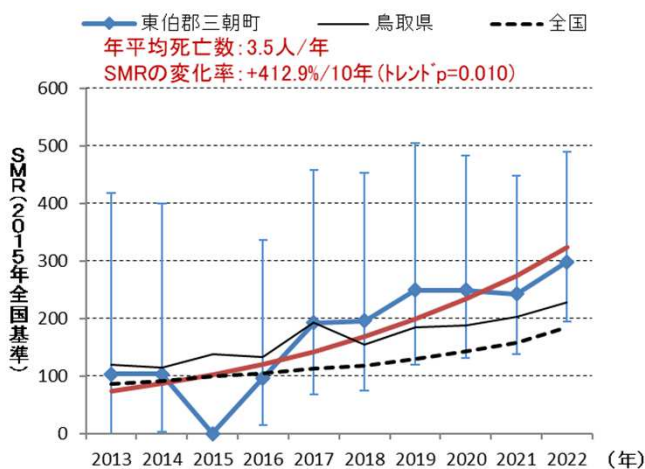
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

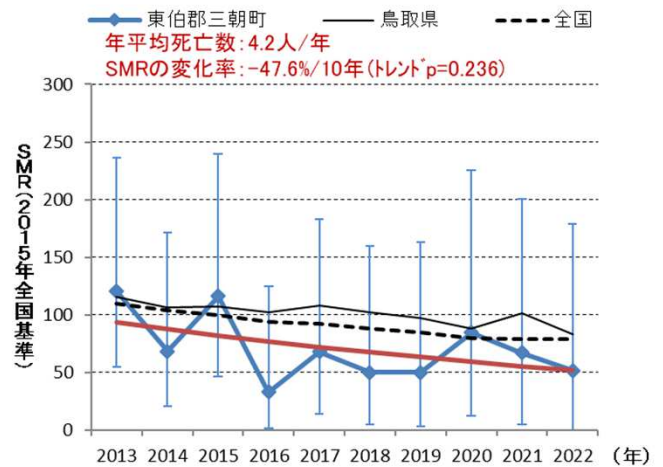


【老衰】

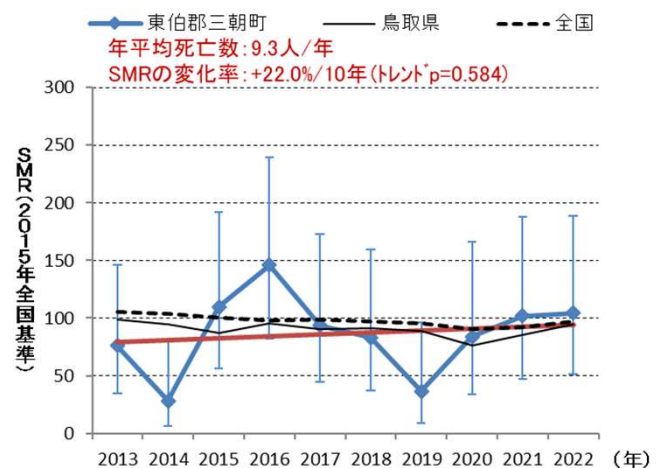


■【女性】

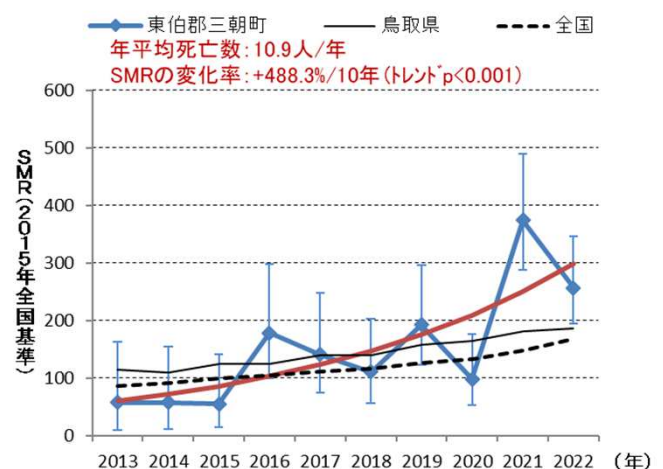
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



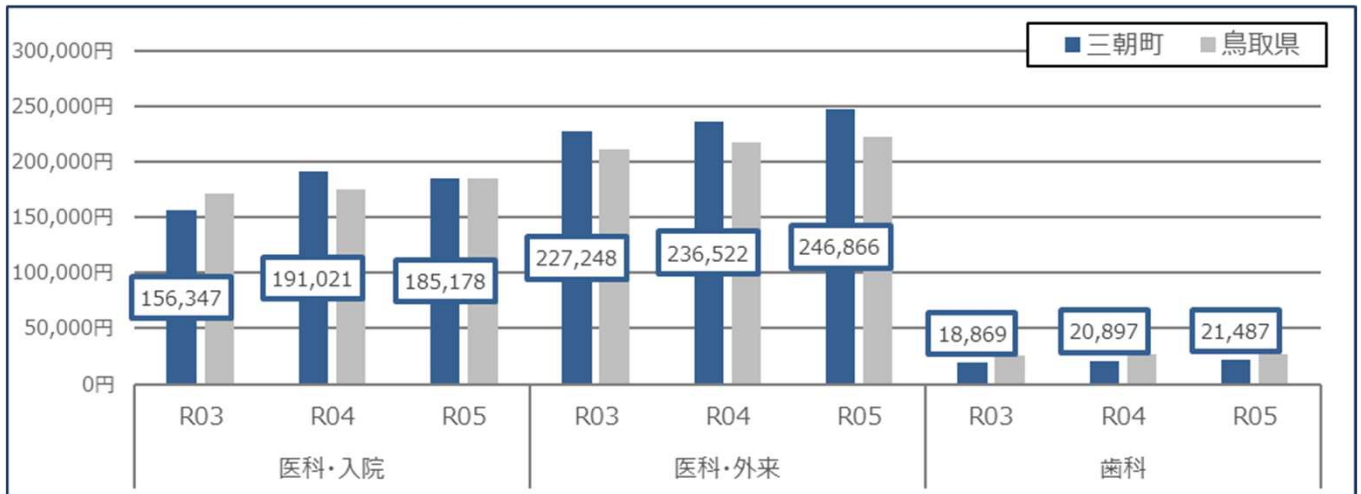
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

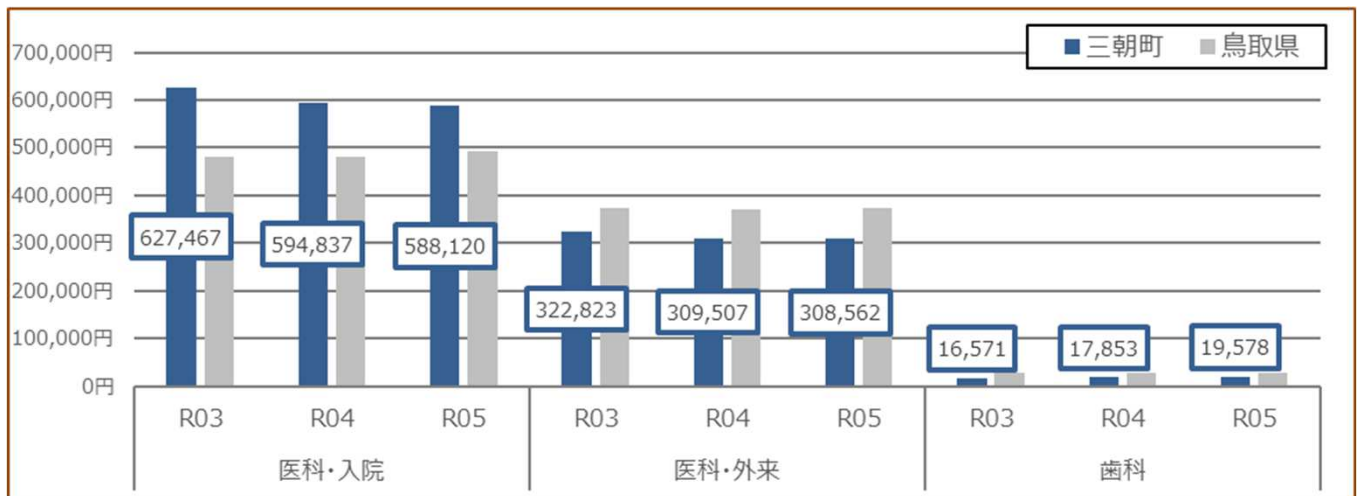
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,594 13位	1,563 12位	5,138 11位	7,192 11位
2	新生物＜腫瘍＞	58,020 1位	20,696 3位	43,658 2位	28,060 2位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	397 15位	436 16位	195 17位	650 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,376 12位	1,524 13位	32,206 3位	27,490 3位
5	精神及び行動の障害	11,405 8位	25,474 2位	15,231 7位	12,216 8位
6	神経系の疾患	6,664 9位	15,630 4位	16,821 6位	14,265 7位
7	眼及び付属器の疾患	3,430 10位	4,306 9位	7,390 10位	8,918 10位
8	耳及び乳様突起の疾患	53 17位	665 14位	975 15位	942 15位
9	循環器系の疾患	20,433 3位	13,865 5位	28,837 4位	25,651 4位
10	呼吸器系の疾患	23,547 2位	10,081 6位	17,378 5位	9,547 9位
11	消化器系の疾患	18,956 4位	7,331 8位	11,797 8位	18,798 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,569 11位	584 15位	4,508 12位	3,021 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,529 7位	31,092 1位	10,566 9位	22,129 5位
14	尿路性器系の疾患	17,392 5位	2,916 10位	44,139 1位	35,762 1位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	130 17位	0 18位	124 17位
16	周産期に発生した病態	145 16位	0 19位	0 18位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 18位	52 18位	255 16位	12 18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,088 14位	1,942 11位	1,722 14位	1,923 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,885 6位	9,814 7位	2,395 13位	2,672 13位
合計		193,482 -	148,101 -	243,210 -	219,373 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

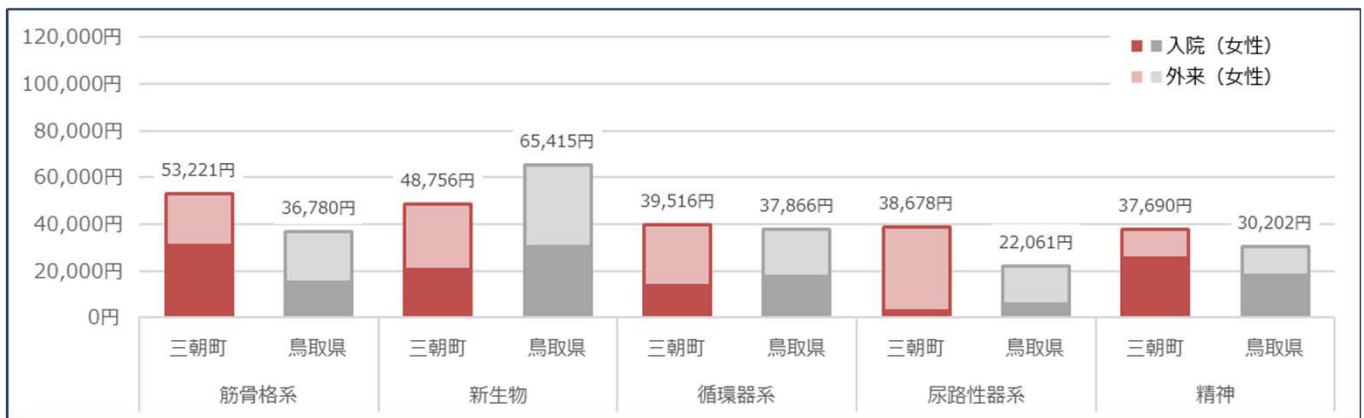
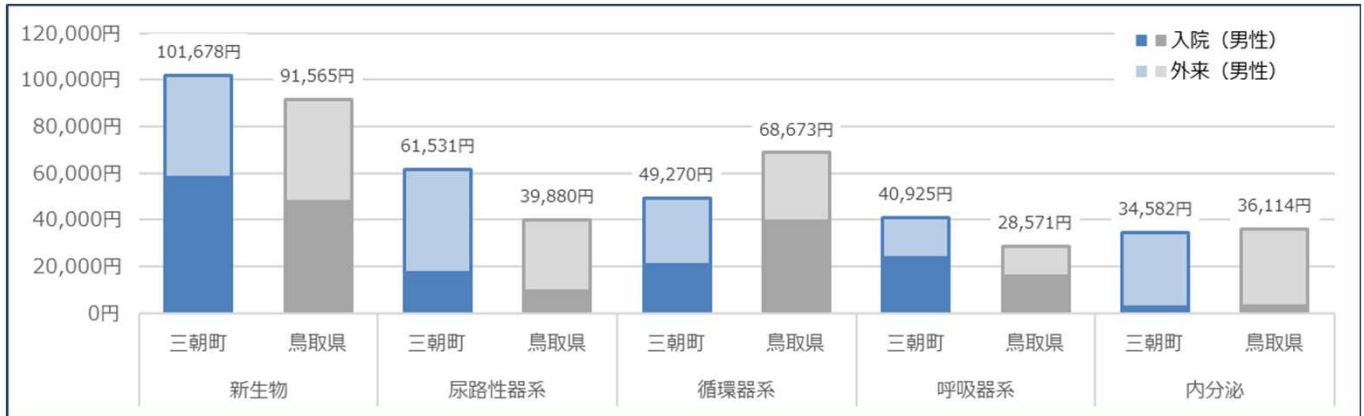
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

(単位:円)

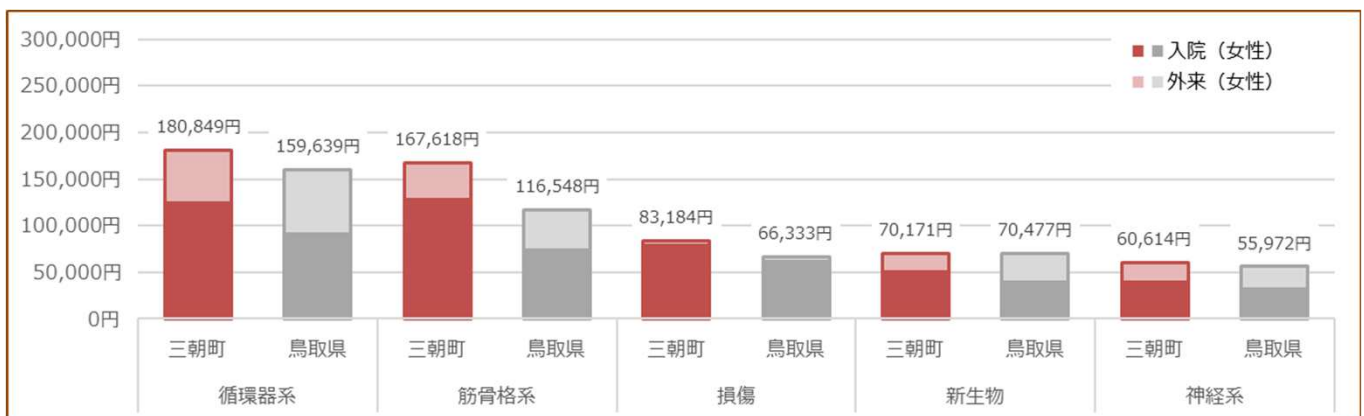
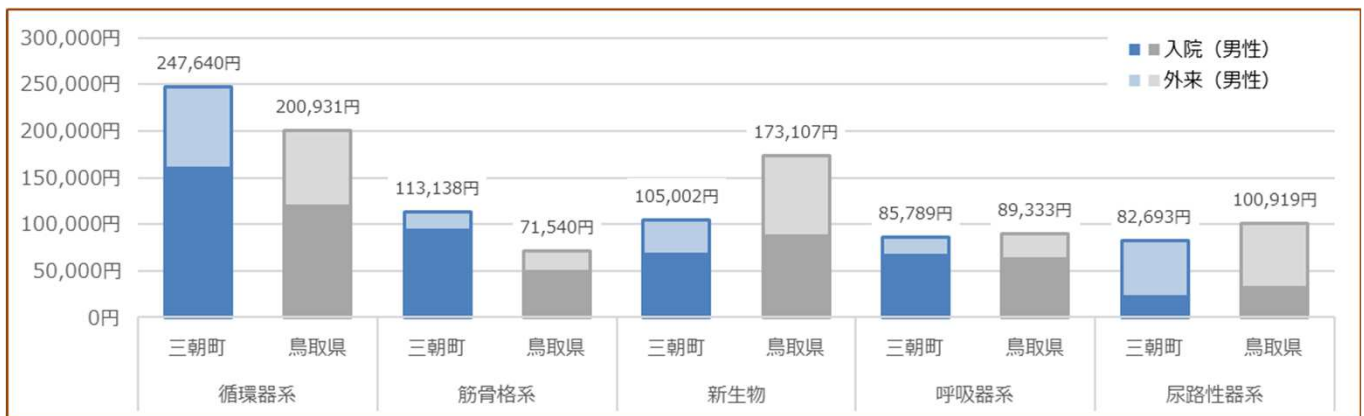
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,302 14位	6,228 12位	4,677 11位	5,658 10位
2	新生物＜腫瘍＞	67,485 3位	50,317 4位	37,517 4位	19,854 7位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	2,929 15位	1,996 15位	2,428 15位	4,777 12位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8,061 11位	10,279 11位	44,637 3位	38,595 3位
5	精神及び行動の障害	27,308 8位	37,282 7位	3,887 12位	4,855 11位
6	神経系の疾患	36,369 6位	39,744 6位	14,413 8位	20,870 5位
7	眼及び付属器の疾患	6,614 12位	4,779 14位	12,371 9位	16,149 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	111 16位	240 16位	1,292 16位	902 16位
9	循環器系の疾患	159,693 1位	123,750 2位	87,947 1位	57,099 1位
10	呼吸器系の疾患	66,387 4位	42,248 5位	19,402 7位	10,064 9位
11	消化器系の疾患	36,505 5位	22,730 8位	25,135 5位	20,597 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4,496 13位	6,114 13位	5,078 10位	3,479 15位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	93,485 2位	127,284 1位	19,653 6位	40,334 2位
14	尿路性器系の疾患	22,690 9位	22,485 9位	60,003 2位	32,064 4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	175 17位	9 17位	4 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	9,712 10位	14,636 10位	3,320 13位	3,884 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	32,696 7位	79,180 3位	3,080 14位	4,004 13位
合計		578,843 -	589,464 -	344,850 -	283,188 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

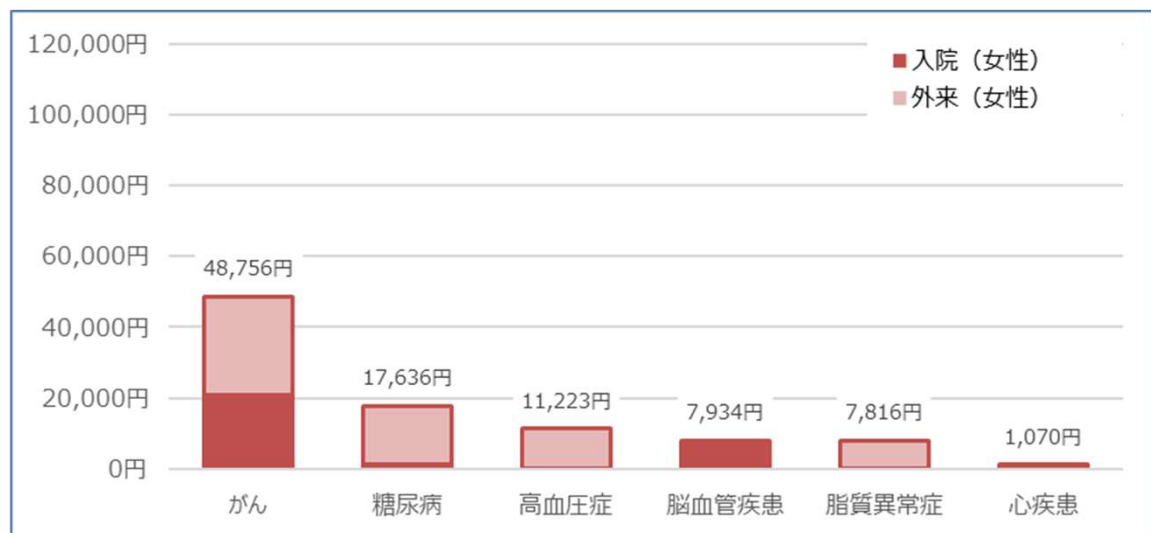
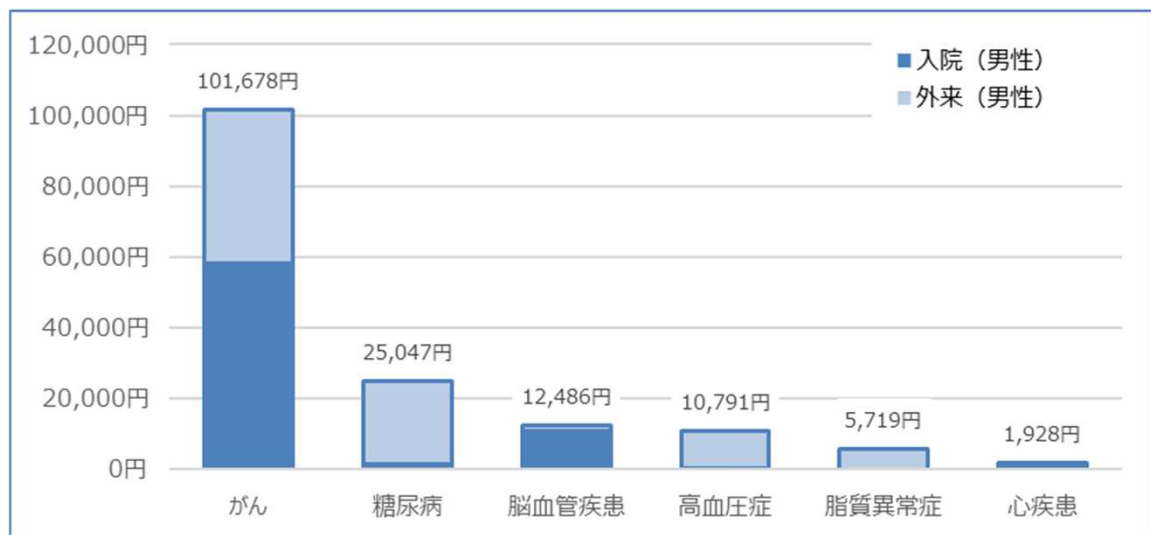
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	350	5位	0	5位	10,441	3位	11,223	3位
糖尿病	1,343	3位	1,195	3位	23,704	2位	16,441	2位
脂質異常症	0	6位	0	5位	5,719	4位	7,816	4位
心疾患	1,123	4位	536	4位	805	6位	534	6位
脳血管疾患	10,874	2位	6,928	2位	1,612	5位	1,006	5位
がん	58,020	1位	20,696	1位	43,658	1位	28,060	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



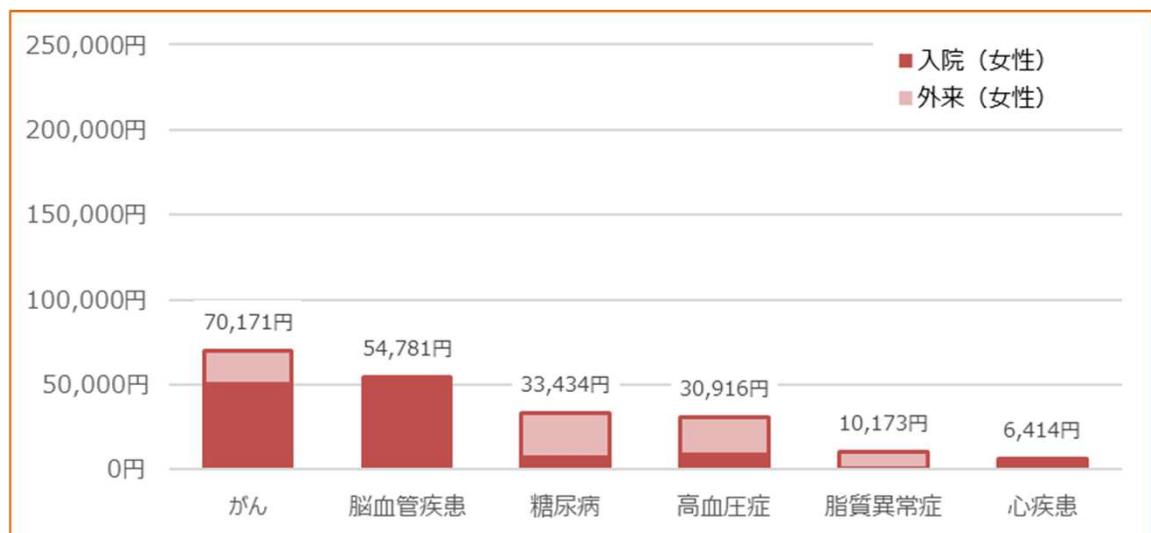
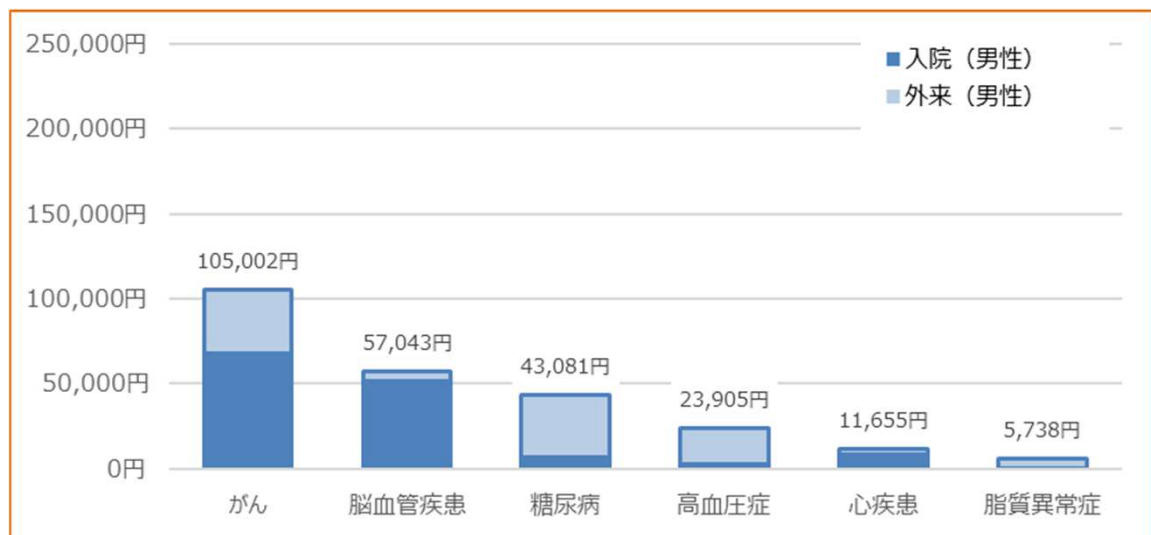
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	2,736	5位	9,011	3位	21,169	3位	21,905	2位
糖尿病	6,334	4位	7,214	4位	36,747	2位	26,220	1位
脂質異常症	0	6位	310	6位	5,738	4位	9,863	4位
心疾患	7,906	3位	4,505	5位	3,749	6位	1,909	6位
脳血管疾患	51,516	2位	51,651	1位	5,527	5位	3,130	5位
がん	67,485	1位	50,317	2位	37,517	1位	19,854	3位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,132
2	骨折	10,312
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,818
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,776
5	脳内出血	7,284
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	6,527
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,238
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,721
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,154
10	肺炎	3,967

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	39,511
2	糖尿病	23,704
3	高血圧性疾患	10,441
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,643
5	脂質異常症	5,719
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,293
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,146
8	パーキンソン病	4,178
9	ウイルス性肝炎	3,436
10	喘息	3,331

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	15,142
2	関節症	10,315
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,957
4	パーキンソン病	6,978
5	骨折	6,613
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,383
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,718
8	脳内出血	5,566
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,477
10	椎間板障害	4,420

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,444
2	糖尿病	17,569
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,686
4	高血圧性疾患	11,223
5	脂質異常症	7,816
6	骨の密度及び構造の障害	7,754
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,013
8	喘息	4,719
9	ウイルス性肝炎	4,532
10	関節症	4,233

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	40,174
2	骨折	22,884
3	アルツハイマー病	18,572
4	肺炎	18,042
5	関節症	17,465
6	腎不全	13,073
7	骨の密度及び構造の障害	11,715
8	脳内出血	11,342
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,073
10	悪性リンパ腫	10,022

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	46,816
2	糖尿病	36,863
3	高血圧性疾患	21,169
4	脂質異常症	5,738
5	脳梗塞	5,483
6	慢性閉塞性肺疾患	5,058
7	関節症	5,056
8	虚血性心疾患	4,409
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,286
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	4,244

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	67,810
2	脳梗塞	44,220
3	関節症	30,517
4	骨の密度及び構造の障害	21,586
5	肺炎	17,040
6	アルツハイマー病	16,389
7	白血病	15,862
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	15,276
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,849
10	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	14,636

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	26,427
2	腎不全	23,864
3	高血圧性疾患	21,905
4	骨の密度及び構造の障害	18,681
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	10,528
6	脂質異常症	9,863
7	関節症	9,326
8	アルツハイマー病	5,842
9	パーキンソン病	4,729
10	胃炎及び十二指腸炎	4,613

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	13,159	12.1
2	骨折	9,655	12.1
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,594	18.0
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,301	5.3
5	脳内出血	7,254	6.8
6	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6,448	6.8
7	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6,009	7.3
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,146	3.9
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,107	5.3
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	3,863	2.9

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	14,905	37.4
2	関節症	10,051	9.4
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,200	15.3
4	パーキンソン病	6,800	9.8
5	骨折	6,383	6.4
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,952	4.4
7	脳内出血	5,396	6.9
8	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,518	6.9
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,201	5.4
10	椎間板障害	4,188	3.4

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	37,956	92.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,165	3.9
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	2,256	1.9
4	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,733	3.4
5	ウイルス性肝炎	1,536	1.5
6	皮膚炎及び湿疹	617	1.5
7	喘息	495	0.5
8	糖尿病	345	1.0
9	—	—	—
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	32,722	77.8
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	10,575	24.6
3	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	559	1.5
4	糖尿病	369	1.0
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	247	0.5
6	真菌症	162	0.5
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	151	0.5
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者1人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	14,703	18.0
2	骨折	8,384	9.4
3	アルツハイマー病	6,943	13.5
4	関節症	6,617	7.3
5	肺炎	6,225	10.4
6	腎不全	4,737	6.0
7	骨の密度及び構造の障害	4,422	6.5
8	脳内出血	4,379	3.6
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,908	4.7
10	悪性リンパ腫	3,895	1.3

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	35,107	43.3
2	脳梗塞	22,570	28.9
3	関節症	15,573	18.0
4	骨の密度及び構造の障害	10,617	15.0
5	白血病	8,447	2.0
6	肺炎	8,403	13.3
7	アルツハイマー病	8,347	15.2
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,962	11.1
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,587	16.6
10	腎不全	5,456	7.5

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	13,951	34.1
2	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	851	1.0
3	高血圧性疾患	348	1.0
4	喘息	222	0.5
5	屈折及び調節の障害	82	0.3
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	8,816	21.4
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,066	8.3
3	白血病	1,379	0.4
4	悪性リンパ腫	532	0.6
5	喘息	225	0.6
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	61	0.2
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

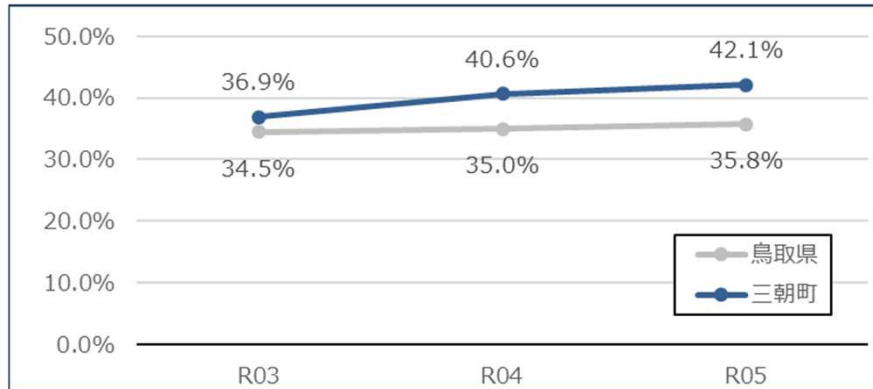
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

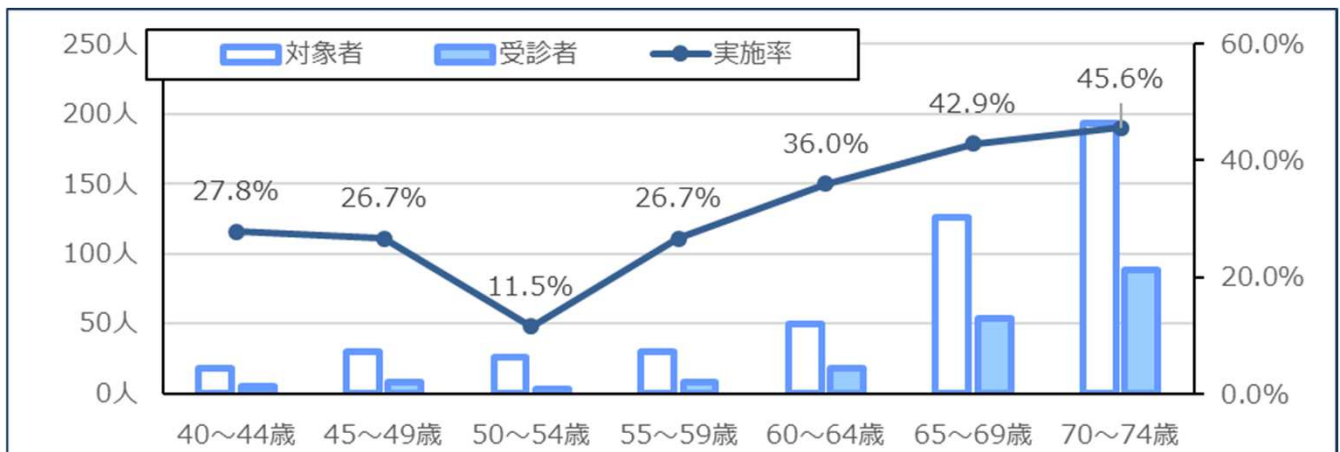
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

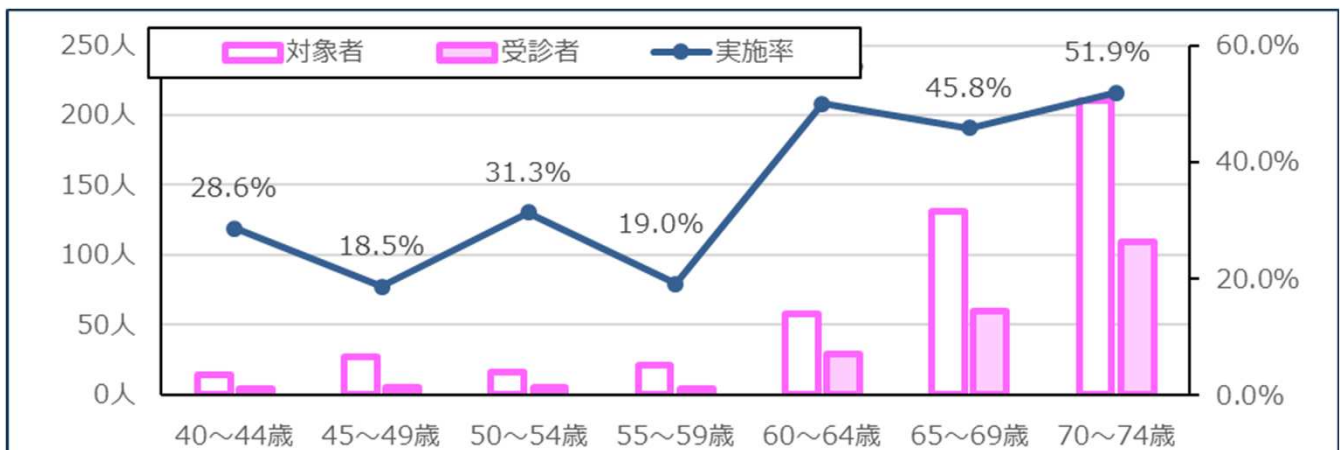
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	1,086人	401人	36.9%	34.5%	36.4%
R04	1,014人	412人	40.6%	35.0%	37.5%
R05	950人	400人	42.1%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



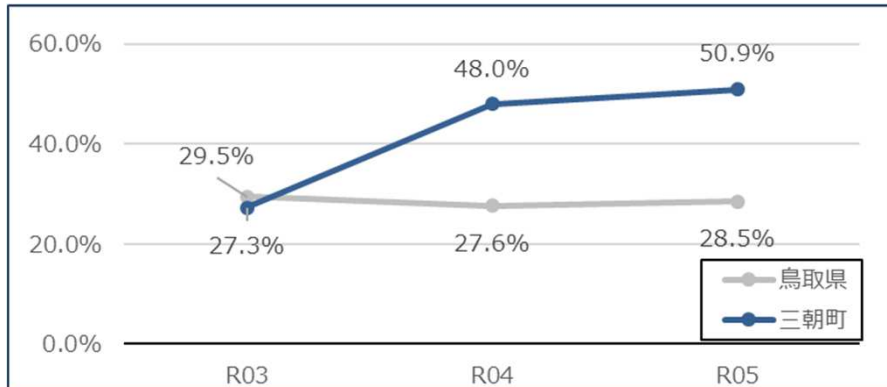
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



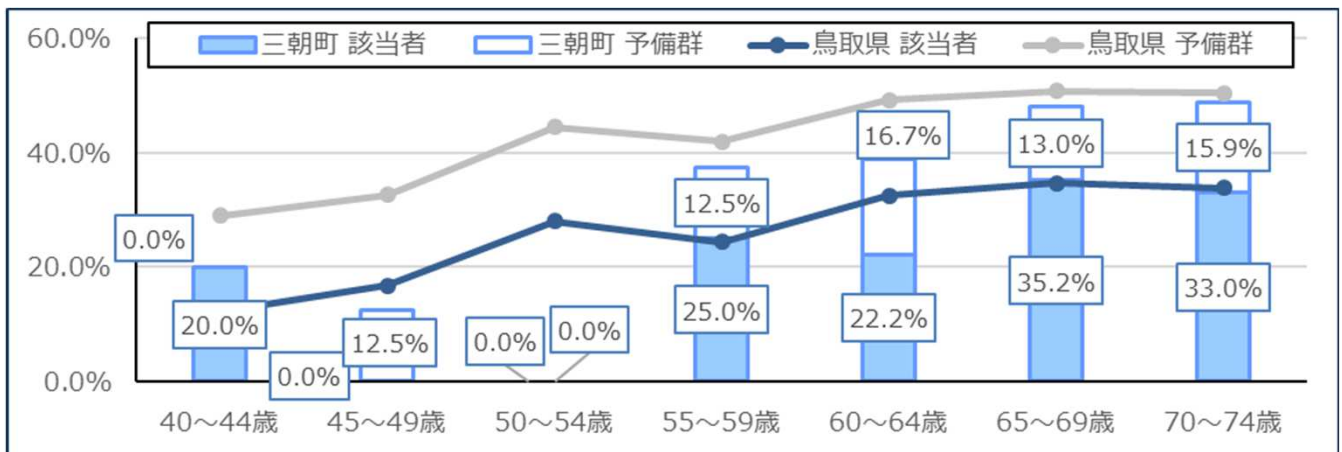
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

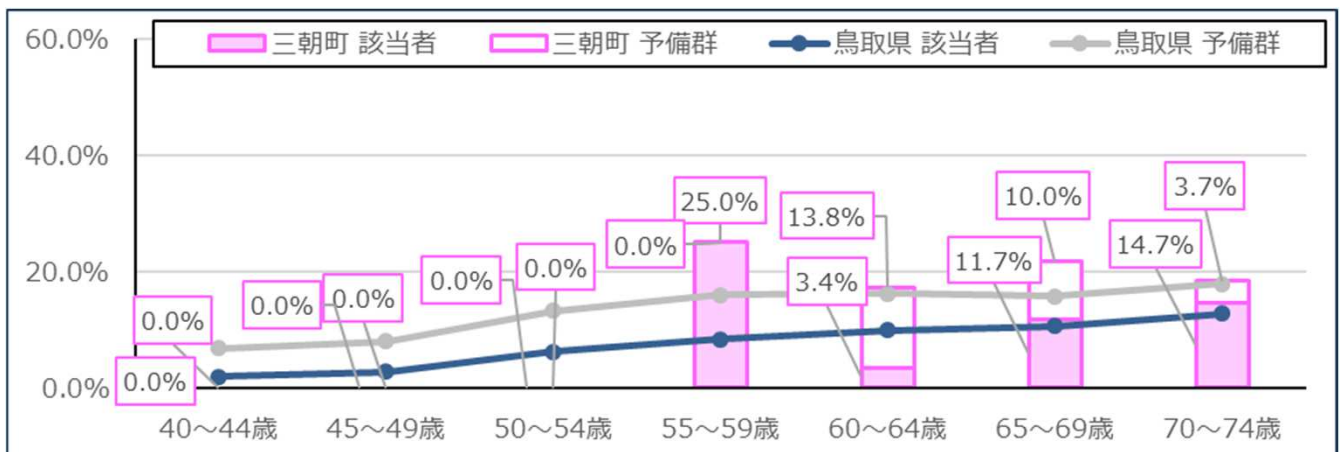
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	55人	15人	27.3%	29.5%	27.9%
R04	50人	24人	48.0%	27.6%	28.8%
R05	53人	27人	50.9%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

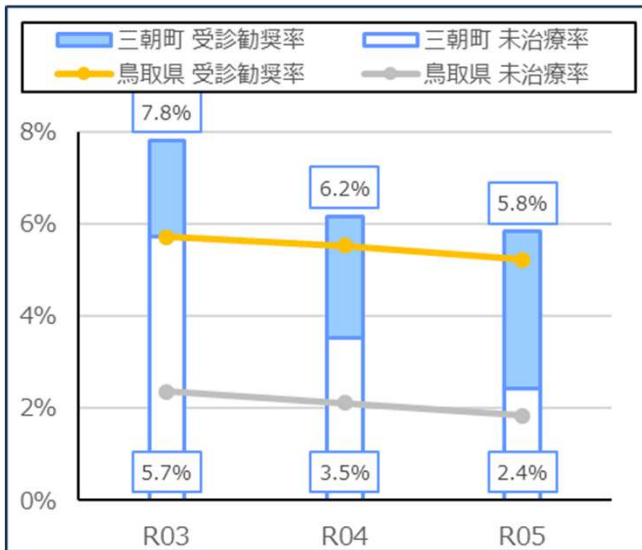
特定健診の質問票		男性		女性	
		三朝町	標準化比	三朝町	標準化比
服薬	高血圧症	33.0%	*72.4	32.4%	96.4
	糖尿病	10.8%	81.9	5.6%	84.5
	脂質異常症	22.2%	82.9	29.2%	85.5
既往歴	脳卒中	4.5%	95.5	4.7%	202.8
	心臓病	12.5%	142.6	1.6%	39.7
	慢性腎臓病・腎不全	2.3%	188.0	0.8%	116.4
	貧血	8.0%	164.1	19.8%	137.3
喫煙	喫煙	21.1%	99.1	3.7%	70.8
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	39.0%	87.9	28.2%	107.1
運動	1回30分以上の運動習慣なし	57.1%	102.2	63.1%	104.7
	1日1時間以上運動なし	61.4%	*126.5	66.0%	*142.1
	歩行速度遅い	53.7%	106.8	52.2%	103.3
食習慣	食べる速度が速い	30.5%	103.9	34.5%	*148.8
	食べる速度が普通	58.8%	93.8	58.7%	85.1
	食べる速度が遅い	10.7%	134.3	6.8%	86.8
	週3回以上就寝前夕食	21.5%	110.4	17.1%	*171.1
	週3回以上朝食を抜く	5.2%	*46.1	4.9%	72.6
飲酒	毎日飲酒	52.5%	*125.8	12.2%	106.4
	時々飲酒	15.3%	*65.2	20.5%	93.9
	飲まない	32.2%	92.4	67.3%	100.9
	1日飲酒量（1合未満）	33.8%	*72.2	83.2%	99.4
	1日飲酒量（1～2合）	43.1%	126.5	13.7%	105.4
	1日飲酒量（2～3合）	16.2%	106.8	1.1%	39.1
	1日飲酒量（3合以上）	6.9%	176.8	2.1%	327.2
睡眠	睡眠不足	22.3%	96.2	27.6%	101.9
行動変容	改善意欲なし	33.9%	104.9	22.2%	89.4
	改善意欲あり	35.0%	*135.5	33.5%	115.7
	改善意欲ありかつ始めている	5.6%	*47.5	10.3%	70.0
	取り組み済み6ヶ月未満	9.0%	115.3	11.3%	118.6
	取り組み済み6ヶ月以上	16.4%	74.2	22.7%	103.4
保健指導	保健指導利用しない	63.6%	96.4	57.6%	92.8
口腔機能	咀嚼_何でも	76.7%	100.2	82.0%	102.4
	咀嚼_かみにくい	21.6%	97.0	18.0%	92.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.7%	140.3	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	15.8%	112.4	34.8%	127.1
	3食以外間食_時々	49.2%	86.5	49.5%	84.3
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	35.0%	120.4	15.7%	113.3

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

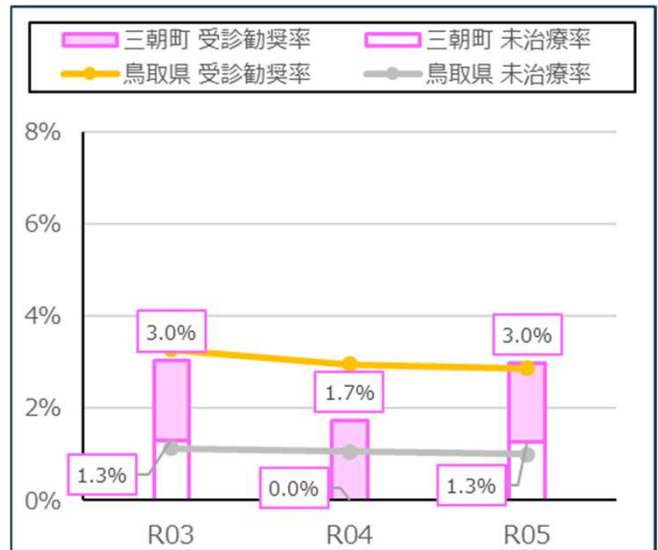
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

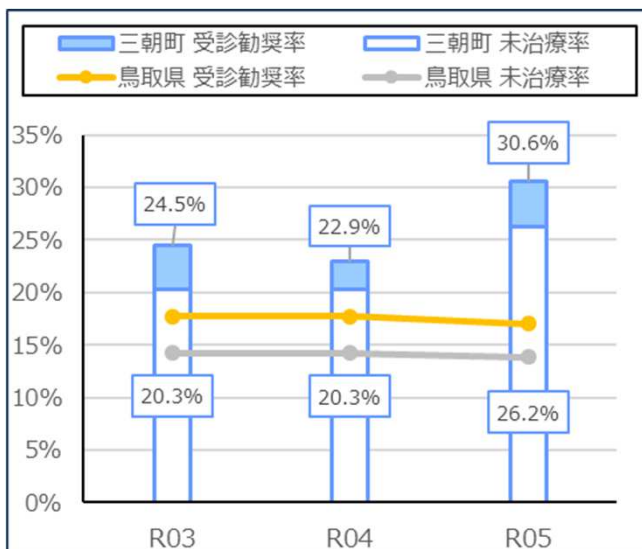
■【男性】（血糖）



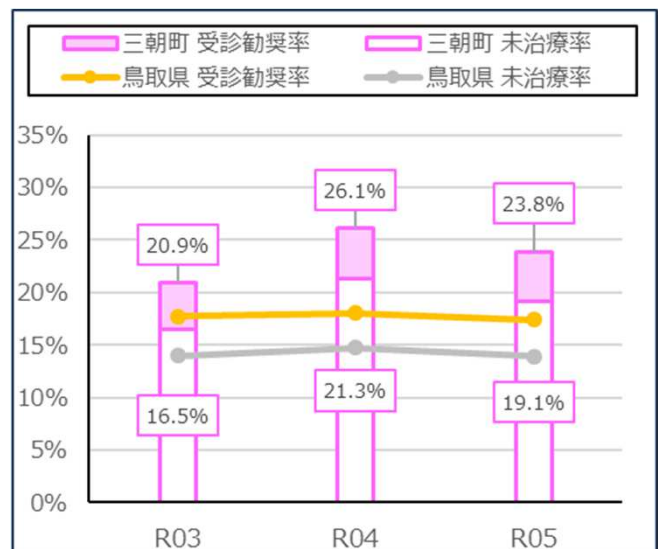
■【女性】（血糖）



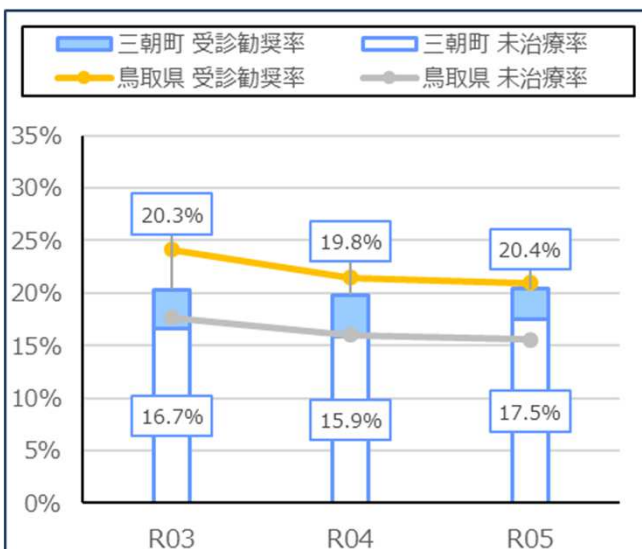
■【男性】（血圧）



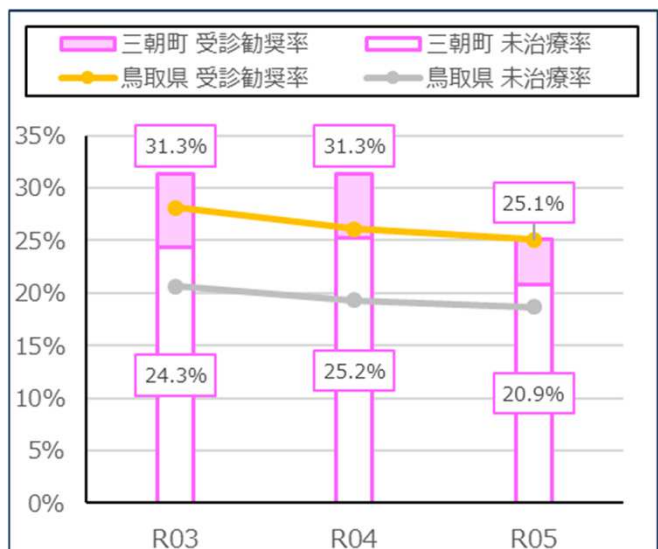
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



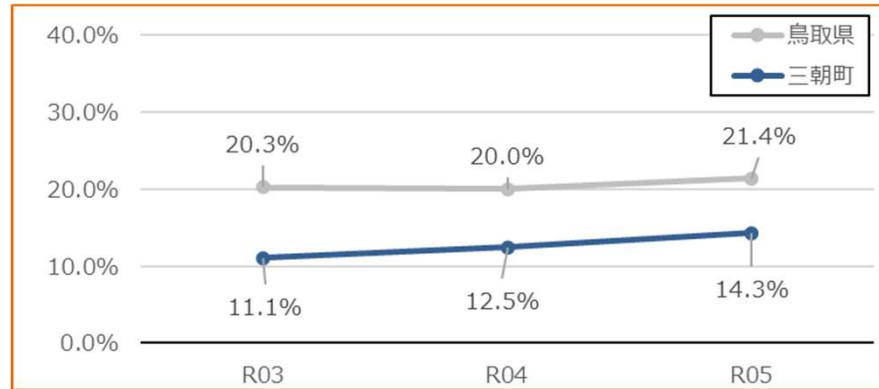
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	1,336人	148人	11.1%	20.3%
R04	1,358人	170人	12.5%	20.0%
R05	1,371人	196人	14.3%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

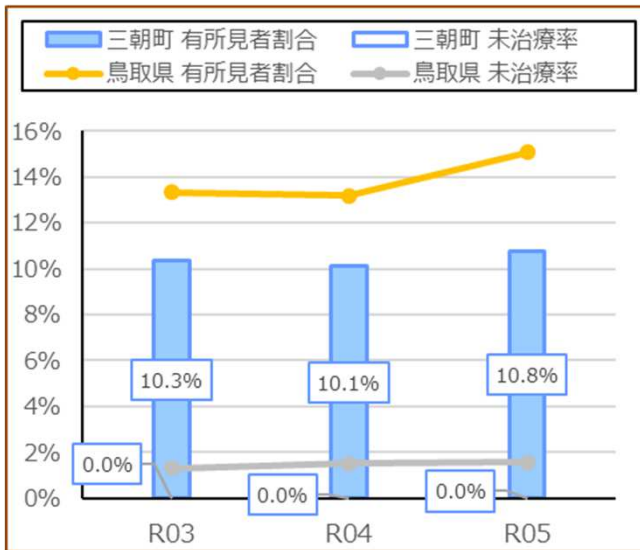
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		三朝町	標準化比	三朝町	標準化比
健康状態	よい	23.8%	91.9	18.8%	90.1
	まあよい	18.8%	98.9	17.9%	105.3
	ふつう	47.5%	103.8	51.8%	101.4
	あまりよくない	8.8%	105.6	8.9%	89.8
	よくない	1.3%	111.2	2.7%	225.0
心の健康状態	満足	41.8%	84.7	46.4%	102.5
	やや満足	49.4%	116.7	46.4%	101.8
	やや不満	7.6%	103.8	6.3%	78.8
	不満	1.3%	118.5	0.9%	76.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	92.5%	98.0	97.3%	102.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	35.0%	140.1	33.0%	108.4
	お茶や汁物等でむせる	16.3%	83.8	33.0%	*146.3
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	7.5%	61.9	13.4%	112.1
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	57.5%	101.6	63.4%	101.3
	この1年間に転んだ	21.3%	132.0	24.1%	115.3
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	56.3%	85.1	52.7%	89.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	23.8%	160.7	20.5%	111.2
	今日の日付がわからない時あり	27.5%	119.7	30.6%	109.9
喫煙	吸っている	2.5%	28.5	1.8%	94.3
	吸っていない	38.8%	74.3	95.5%	101.0
	やめた	58.8%	*150.3	2.7%	75.3
社会参加	週に1回以上は外出	98.8%	107.1	92.9%	103.7
	家族や友人と付き合いがある	92.5%	99.4	96.4%	100.8
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	93.8%	99.7	98.2%	102.3

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

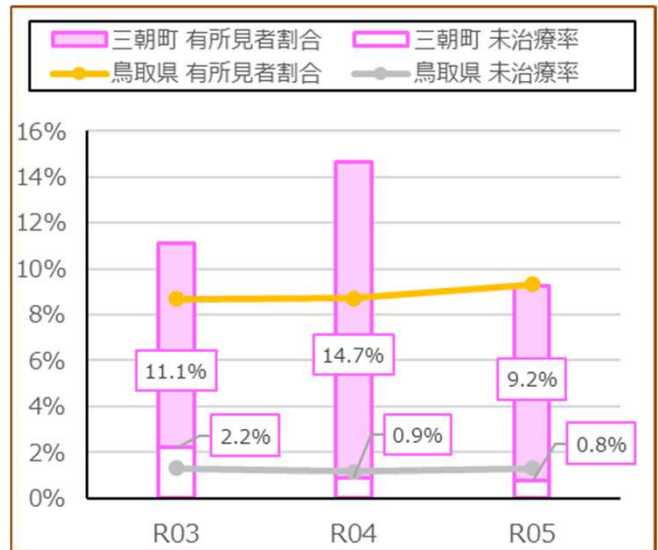
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

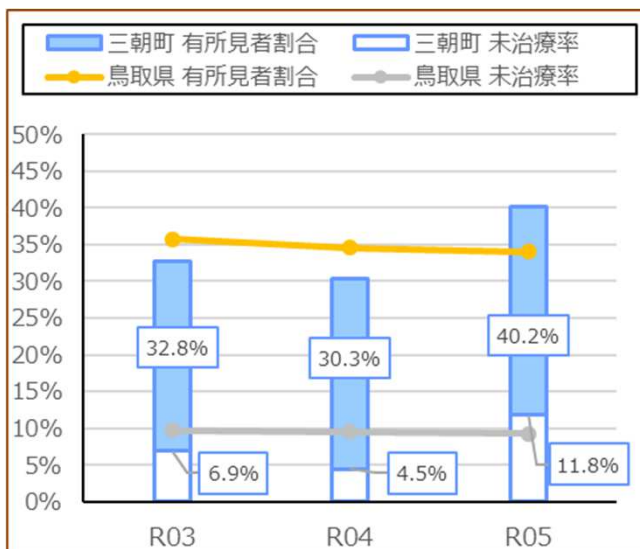
■【男性】（血糖）



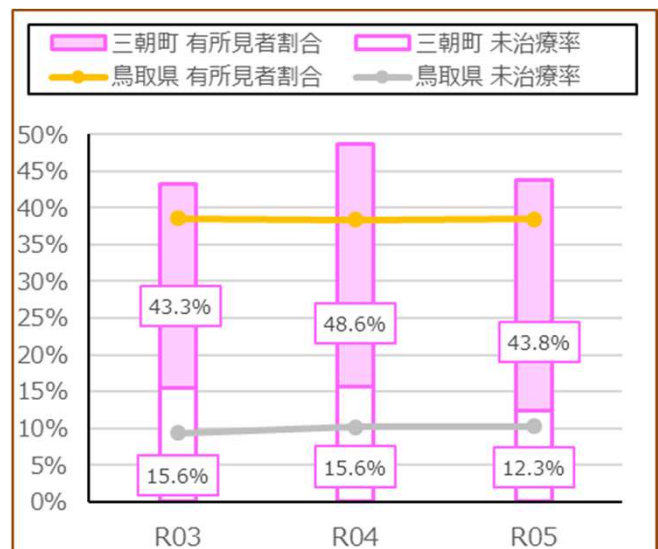
■【女性】（血糖）



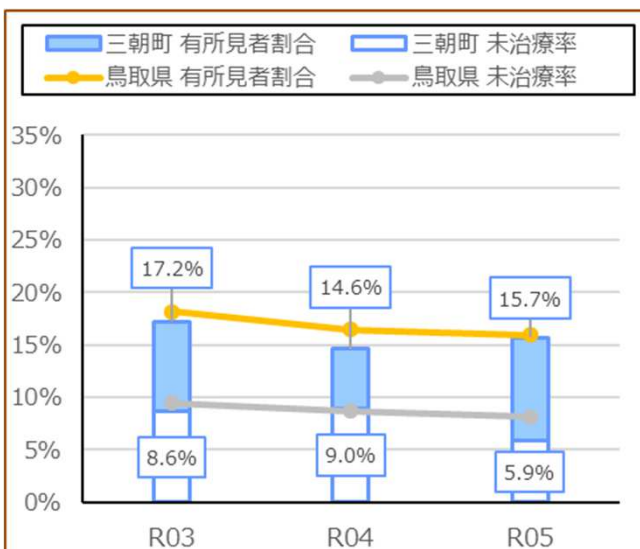
■【男性】（血圧）



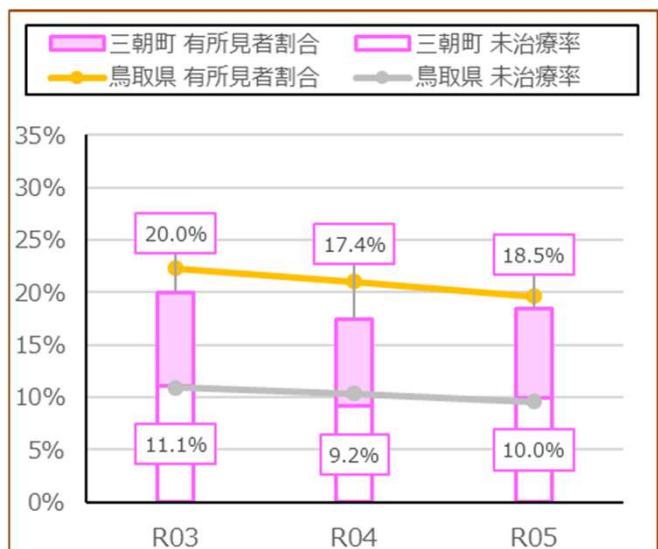
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



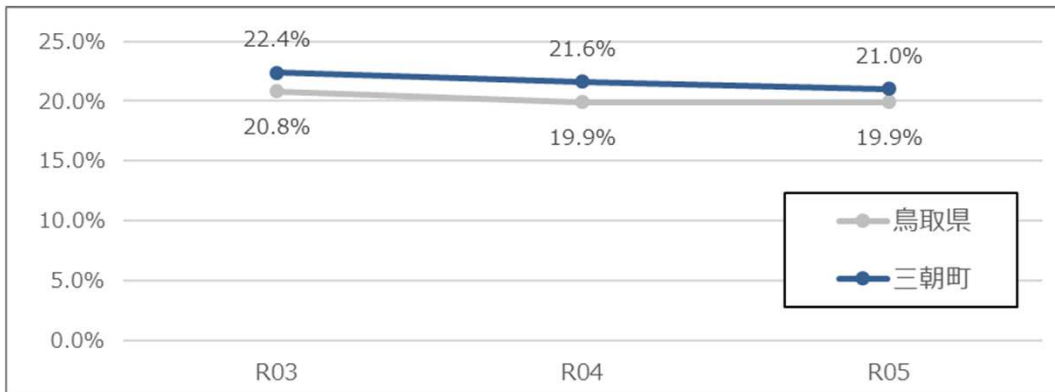
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

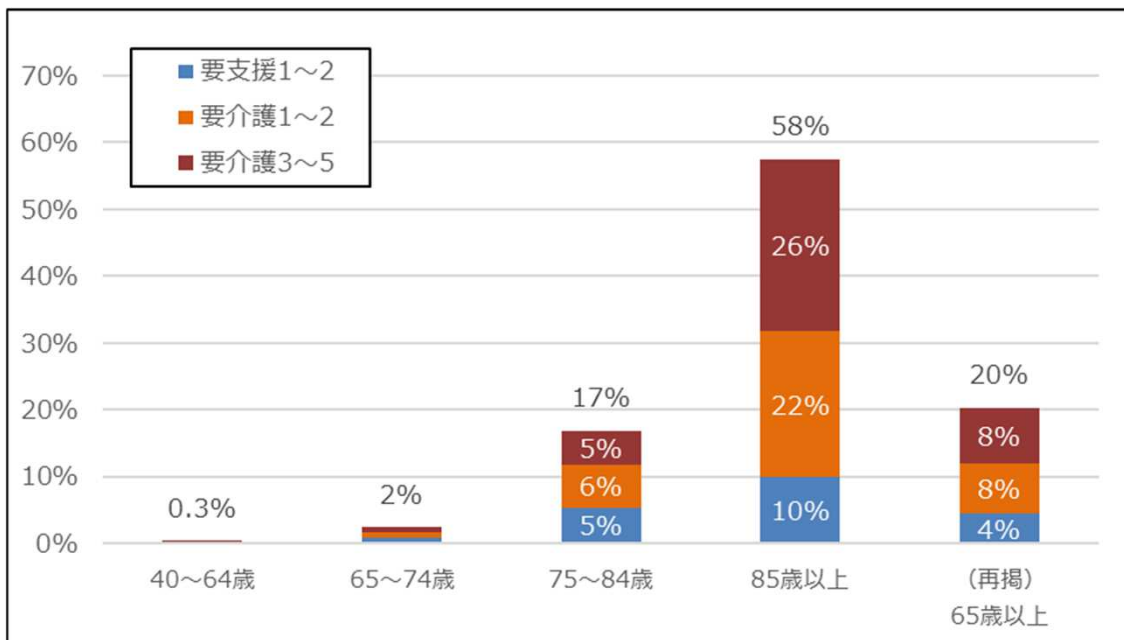
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



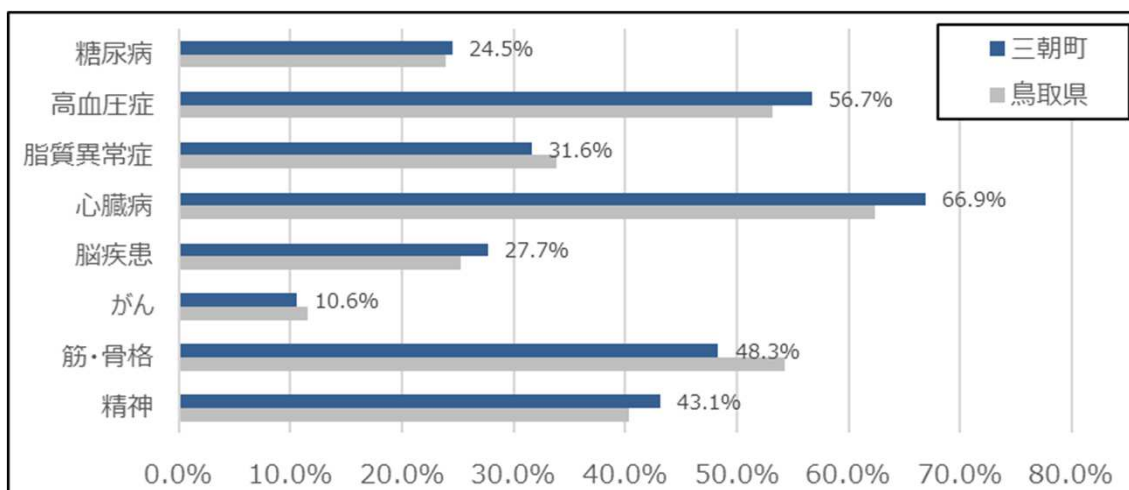
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



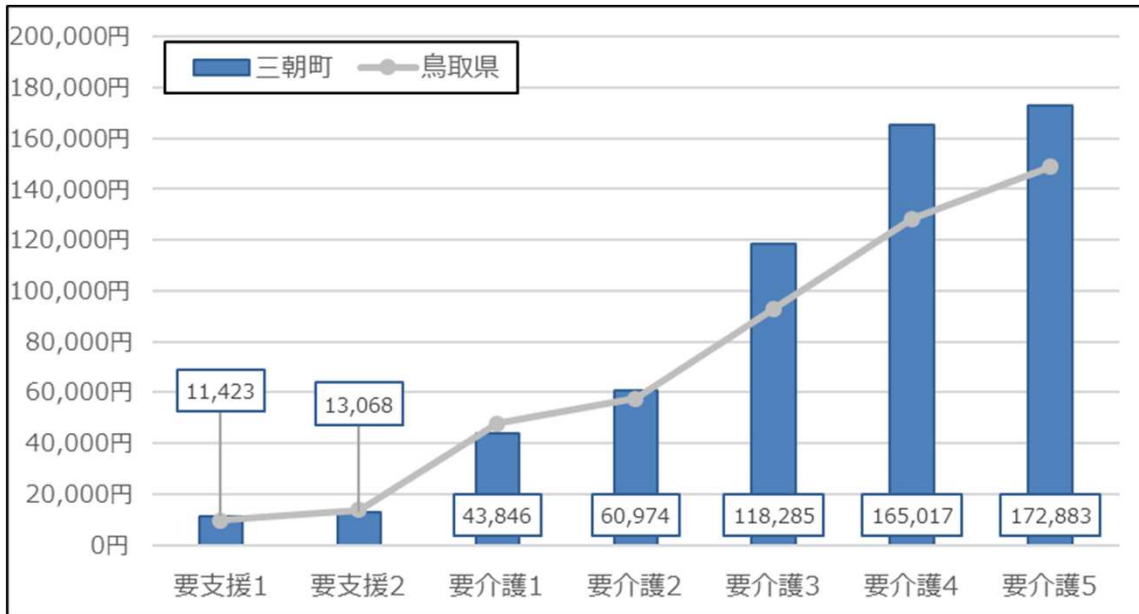
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



6. まとめ

出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

医療費の状況	・国保において、外来医療費は経年的に県平均より高い。(町P.5) ・後期において、入院医療費は経年的に県平均より高く、令和5年度は県内で2番目に高い。(町P.6、県P.19) ・国保は、男性の新生物の医療費が最も高く、県平均より高い。女性は、筋骨格系の医療費が最も高く、県平均より高い。(町P.7) ・後期の入院医療費において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、筋骨格系の医療費が2番目に高い。(町P.7)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”の標準化比が男女とも高い。また、特に女性の“3食以外間食 毎日”の標準化比が高い。(町P.16) ・特定健診異常値（血圧）の未治療者割合は、男女ともに県平均より高い。(町P.17) ・後期健診実施率は、経年的に県平均より低く、3年連続未受診者割合が県内で3番目に高い。(町P.18、県P.53-54) ・後期質問票において、“固いものが食べにくい”の標準化比が男女とも高い。また、特に男性の、“物忘れ”の標準化比も高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より高い。(町P.20) ・要支援・要介護認定者の糖尿病・高血圧・心臓病・脳疾患・精神の有病率は県平均より高い。(町P.20) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5で県平均より高い。(町P.21) ・新規要介護認定者の骨粗鬆症の有病率は、県内で2番目に高く、種々の神経変性疾患の有病率は県内で4番目に高い。(県P.68-69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保・後期ともに血圧リスクが県平均より高い。また、国保は血糖リスクが県平均より高く、後期はやせリスクが県内で最も高い。(県P.72-74) ・国保は食習慣・飲酒習慣リスクが県平均より高く、後期は喫煙習慣・口腔状態・運動転倒リスク・認知機能リスクが県平均より高い。(県P.76-80) ・食事・運動習慣の定着化による生活習慣病対策と併せて、特定健診異常値（血圧）の未治療者への早期介入による重症化予防対策が重要だと考える。また、口腔・認知機能低下予防を含めたフレイル予防対策が必要だと考えられる。